

医療用品（04）整形用品

一般医療機器 救急絆創膏（JMDN コード：34864000）

（手術用被覆・保護材 JMDN：34654000、熱傷被覆・保護材 JMDN：11322101）

アブソキュアフォーム

再使用禁止

【禁忌・禁止】
＜使用方法＞
1. 再使用禁止
2. 再滅菌禁止

【形状・構造及び原理等】

＜概要＞

本品は、ポリウレタン製保護フィルム、吸水性ポリウレタンフォームパッド、シリコン粘着剤及び剥離紙から構成される。以下の 2 種類がある。

種類	形状
アブソキュアフォーム （ボーダータイプ）	
アブソキュアフォーム LiteNB （ノンボーダータイプ）	

＜原理＞

本品を熱傷等の損傷のある皮膚及び術後創傷に貼付することで創部を被覆し、外部汚染から創部を保護する。また、パッドは滲出液を吸収する。

【使用目的又は効果】

本品は、熱傷等の損傷のある皮膚及び術後創傷を被覆及び保護し、適用部位の滲出液を吸収する。

【使用方法等】

＜使用方法＞

1. 貼付前

- (1) 創部を生理食塩液等で十分に洗浄する。創部周囲の健常皮膚を滅菌ガーゼで清拭する。
- (2) 創傷部の周囲を十分に乾燥させる。
- (3) 本品のサイズは、創部とその周囲の健常皮膚を十分被覆できる大きさを選ぶ。

** (4) アブソキュアフォーム LiteNB（ノンボーダータイプ）は、創部の形状や使用部位に応じて、カットして使用することができる。

2. 貼付

- (1) 本品を滅菌包装から取り出す。片側の剥離紙を剥がしながら、粘着面を創部に貼付し、本品の端で健常皮膚を覆う。
- (2) 残りの剥離紙を除去し、本品を創部に密着させる。
3. 除去及び交換
 - (1) 本品の端を注意深く持ち上げ、皮膚表面から完全に離れるまで中央へとゆっくり剥がす。創部や周囲皮膚に負担がかからないように注意する。滲出液が少ないと剥がしにくい場合があるため、生理食塩液等で粘着面を濡らしながらゆっくりと剥がす。

- (2) 滲出液の漏れが起こる前、もしくは外層の外側から滲出液の広がりが見られた時点で新しい本品と交換する。本品を連続して貼付する期間は最長 7 日間である。

＜使用方法等に関連する使用上の注意＞

**1. 本品が剥がれる可能性がある場合は、補強のために包帯やテープ等で固定すること。

【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意

- (1) 本品の使用中に、創に本品が原因と推察される臨床的感染が起きた場合には、使用を中止し、適切な治療を行うこと。
- (2) 本品使用中に皮膚障害と思われる症状が現れた場合には、使用を中止し、適切な治療を行うこと。
- (3) 創周辺部に発赤や滲出液等の貯留による浸軟を起こす場合がある。また、皮膚剥離を起こす場合もあるので、本品の使用時には十分な観察を行い、本品の関与が否定できない異常が見られた場合には直ちに使用を中止し、適切な治療を行うこと。
- (4) 創の観察を十分に行い滲出液の量や創の状態に応じ、適切な交換および処置を行うこと。
- (5) 本品を、過酸化水素水や次亜塩素酸溶液等の酸化剤と併用しないこと。〔機能に影響を与えることがある。〕
- (6) 十分な観察の下に使用し、30 日を超える長期使用は避けること。

2. 不具合・有害事象

本品の使用に伴い、以下の有害事象が発現する可能性がある。

一般的な創傷被覆・保護材の使用における有害事象

(1) その他の有害事象

1. 創の感染症状
2. 創傷及び周囲の皮膚障害（表皮剥離、浸軟、浮腫、水疱、発赤、びらん、掻痒、アレルギー、接触性皮膚炎）
3. 固着
4. 壊死組織の増加
5. 疼痛

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管上の注意

水濡れに注意し、高温多湿、直射日光の当たる場所を避けて、室内で保管すること。

2. 有効期間

有効期間：3 年〔自己認証（当社データ）による〕
本品ラベルの使用期限欄を参照すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：

ジェンデメディカルジャパン株式会社

* 電話：03-6894-3107